

【主題名】大切な友達だから・・・ 内容項目 「B-(8) 友情, 信頼」

【教材名】短文投稿サイトに友達の悪口を書くと (東京書籍 新しい道徳1)

<あらすじ> ナオコにきつい口調で注意されたイチロウは「悪口を書いて、ネットに投稿してやる。」と言い出す。それに同調してしまったコウタはだんだん心配になり、悪い夢を見てしまう。次の日の朝、イチロウに書き込みをやめるよう、電話をする。

【ねらい】

内容項目の理解

友情, 信頼の中で、友情という道徳的価値について指導する。

児童生徒の実態把握

互いに相手のよさを認め合い、信頼することの大切さを理解しているが、お互いを向上させるために必要な行動には、躊躇してしまうことがある。

本時のねらいを設定する

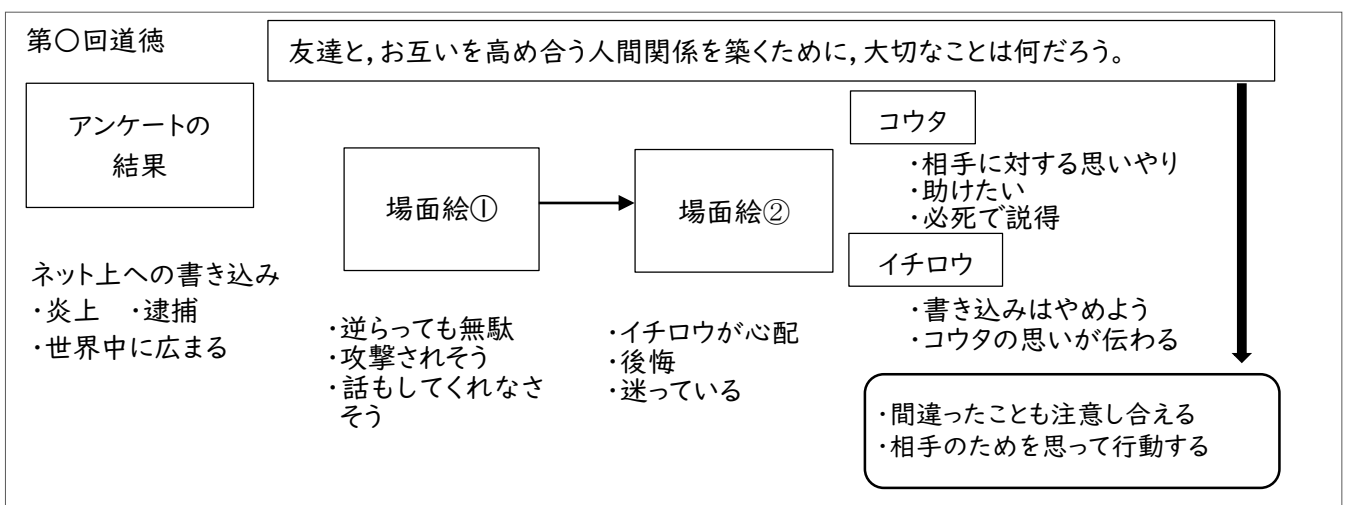
判断力 心情 実践意欲 態度

大切な友達だからこそ、お互いの人間的な成長と幸せを願って励まし合い、忠告し合える人間関係を築こうとする道徳的実践意欲と態度を育てる。

【学習指導過程】

段階	学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	1 主題に関わる問題意識を持つ。 ・ 事前アンケートの結果を確認し、日常生活を振り返る。 2 課題をつかむ。 友達と、お互いを高め合う人間関係を築くために、大切なことは何か。	導入の工夫
展開	3 教材前半の内容を把握し、主人公の心情の変化を捉える。 ○ ネット上に人の悪口を書くと、どうなりますか。 ○ コウタが、なかなか眠れなかったのは、なぜでしょうか。 4 友達と、お互いを高め合う人間関係を築くために、大切なことを考える。 ◎ もしも、あなたがコウタの立場になり、忠告してあげるとしたら、どのように伝えますか。演じてみましょう。 ○ 友達とお互いを高め合う人間関係を築くために、大切なことは何でしょうか。	教材の活用 多面的・多角的 体験的な学習
終末	5 自己の生き方について考える。 ○ 学習を振り返り、学んだこととこれから大切にしたいと思うことを書きましよう。	終末の工夫

【板書計画】



【評価】

友達との人間関係について、役割演技を通して、自分との関わりで考えようとしていたか。